

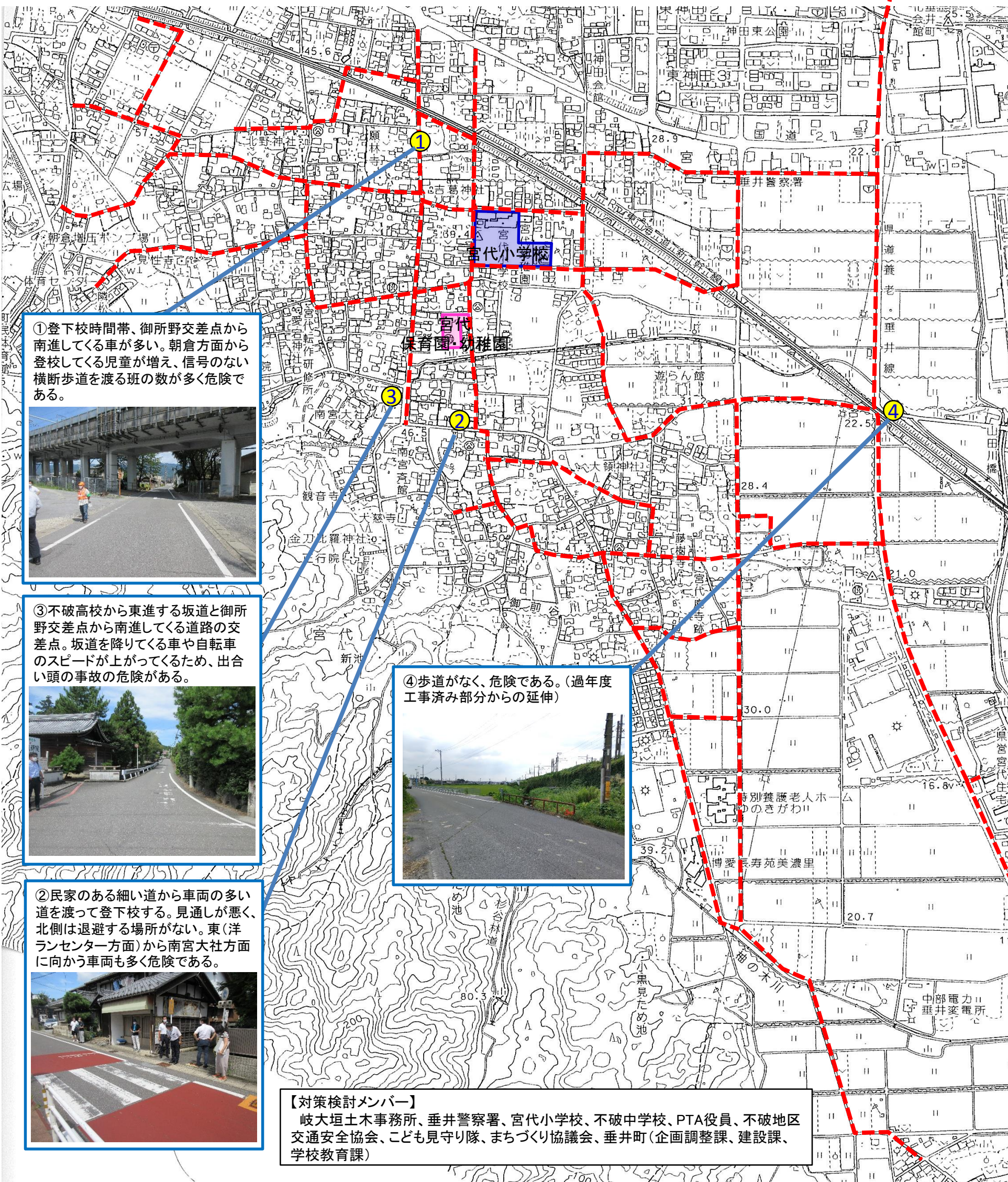
# 子どもの移動経路／通学路等の安全対策箇所図

令和4年8月時点

(宮代小学校区)

## 【凡例】

- - - : 通学路(学校指定)  
※ 中学校通学路を含む
- 1 : 要対策箇所  
※ 青字: 学校



① 登下校時間帯、御所野交差点から南進してくる車が多い。朝倉方面から登校してくる児童が増え、信号のない横断歩道を渡る車の数も多く危険である。



③ 不破高校から東進する坂道と御所野交差点から南進してくる道路の交差点。坂道を降りてくる車や自転車のスピードが上がってくるため、出合い頭の事故の危険がある。



② 民家のある細い道から車両の多い道を渡って登下校する。見通しが悪く、北側は退避する場所がない。東(洋ランセンター方面)から南宮大社方面に向かう車両も多く危険である。



④ 歩道がなく、危険である。(過年度工事済み部分からの延伸)



### 【対策検討メンバー】

岐大垣土木事務所、垂井警察署、宮代小学校、不破中学校、PTA役員、不破地区交通安全協会、こども見守り隊、まちづくり協議会、垂井町(企画調整課、建設課、学校教育課)